

トピックス

●カーボンニュートラルに向けた製造炉改造工事が省エネ補助金に採択される

中瀬製錬所(兵庫県養父市)において、一部の三酸化アンチモン製造プロセスに対し、カーボンニュートラルに向けた対応を進める改造工事を計画しております。燃焼炉から電熱炉への転換により二酸化炭素排出量を削減するとともに、プロセスにおける加熱方法の変更により消費電力量の大幅な削減を図ります。2027年度に完工予定です。

この改造工事が、「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」に採択されました。工事費用約75百万円に対し一部の補助金を受けることが可能となりましたので、この補助金を活用しながら、企業価値の向上と社会貢献の両立を目指し、サステナブルな事業展開を一層強化してまいります。



中瀬製錬所(兵庫県養父市)

●つくば工場 事務所棟新築工事 地鎮祭

子会社の日本アトマイズ加工株式会社つくば工場(茨城県牛久市)では、事務所棟を新たに建設することを決定し、10月15日に地鎮祭を執り行いました。竣工は2026年9月を予定しております。

新事務所棟のコンセプトは次のとおりです。

- ①お客様を気持ちよく迎えられる空間と従業員が動きやすい職場環境
- ②省エネルギー・環境へ配慮した建物と設備
- ③多様性に配慮した機能設計

従来の建物の一次エネルギー消費量から50%以上のエネルギーを削減した建築物に与えられる認証である「ZEB Ready」認証の取得を予定しており、高効率の省エネルギーと環境負荷の低減を目指した建物となっております。

今後も、従業員にとって働きやすい環境の整備を推進し、地域社会および環境への責任ある取り組みを通じて、当社グループの持続的成長と企業価値の一層の向上を図ってまいります。



地鎮祭の様子

会社概要 (2025年9月30日現在)

社名	日本精鉱株式会社 NIHON SEIKO CO., LTD.
設立	1935年6月11日
本社所在地	東京都新宿区下宮比町3番2号 電話03-3235-0021(代表)
資本金	10億18百万円
事業内容	各種アンチモン製品等及び 各種金属粉末等の製造・販売
証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
会計監査人	新宿監査法人
従業員数	連結 263名 単体 87名
連結子会社	日本アトマイズ加工株式会社 千葉県野田市 (各種金属粉末等の製造・販売) 日鋸精礦(上海)商貿有限公司 中国上海市 (各種アンチモン製品等の販売)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月下旬
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	0120-232-711(フリーダイヤル)
株式に関するお手続きについて(住所変更・買取請求等)	1. 証券会社等の口座をご利用の場合 お取引の証券会社等にお問い合わせください。 2. 証券会社等の口座をご利用でない場合(特別口座) 三菱UFJ信託銀行(電話 0120-232-711)までお問い合わせください。
公告方法	電子公告< https://www.nihonseiko.co.jp > (ただし、やむを得ない事由によって電子公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。)



朝日連峰以東岳オツボ峰登山道からの紅葉と大鳥池

第131期 中間報告書
2025年4月1日～2025年9月30日

株主の皆様へ

おかげさまで日本精鉱は
創立 90 周年を迎えました
これからもグループ力を発揮して
持続的成長と中長期的な企業価値
向上に取り組み、100 年企業へ



代表取締役社長
植田 憲高

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは、当社創立100周年となる2035年度のありたい姿を想定し、長期ビジョン「日本精鉱グループはモノづくりを通じて、挑戦し続ける企業集団を目指します」を設定いたしました。

このビジョンに基づき、「第2の創生（創立100周年）に向けた基盤づくりのための挑戦と変革」をテーマとする3カ年の中期経営戦略を当期よりスタートさせ、「グループ連携の更なる強化」「既存事業の競争力強化とグローバル展開への挑戦」「最適な事業ポートフォリオの構築と新規事業の創出」「人的資本の充実とESGへの取り組み」という基本方針のもと、持続的成長と中長期的な企業価値向上に取り組んでおります。

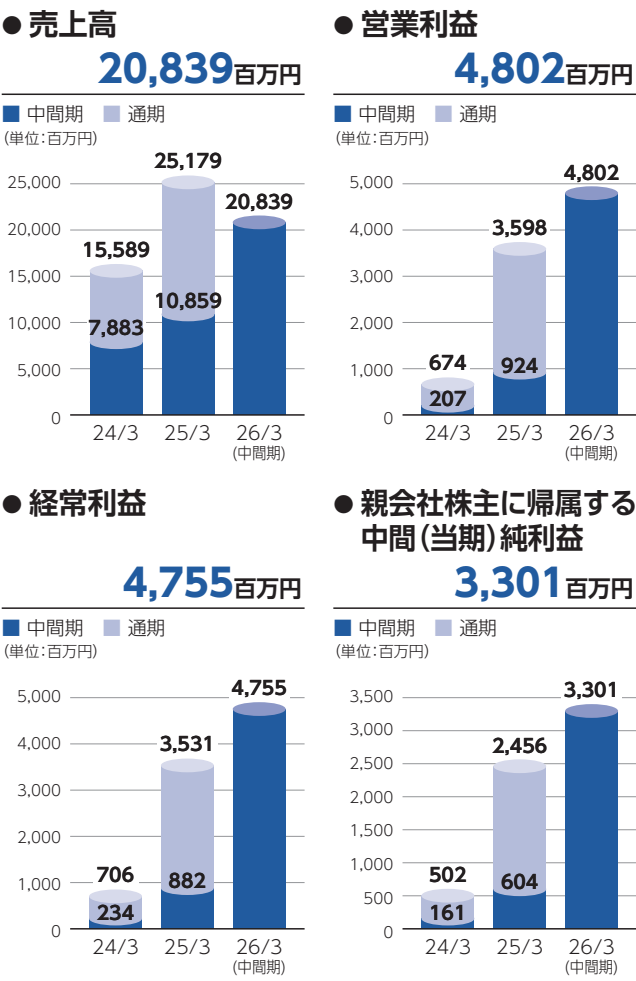
こうした取り組みの結果、当社グループの第131期中間期（2025年4月1日～2025年9月30日）の連結売上高は前年同期比92%増収の20,839百万円、営業利益は同420%増益の4,802百万円、経常利益は同439%増益の4,755百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同446%増益の3,301百万円となりました。

このように業績が順調に進捗したことから、9月24日に通期業績予想の上方修正と配当予想の修正（増配）を開示いたしました。これにより、当期の中間期配当金は1株当たり170円とさせていただきます。前期の中間配当金から110円の増配となります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援とご理解を賜われますようお願い申し上げます。

2025年12月

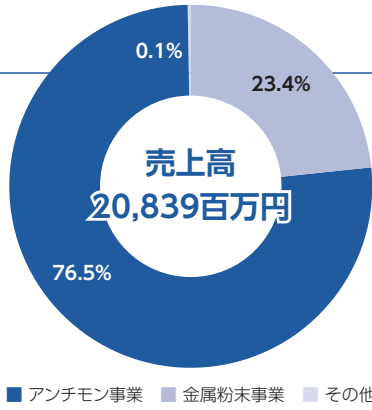
連結財務ハイライト



セグメント別概況（連結）

● アンチモン事業

プラスチック材料の難燃剤が主用途の三酸化アンチモンは、火災防止のために広範な産業分野で使用されます。同事業の販売状況は、製造業全般の生産がやや軟調に推移し、さらに中国などからのOEM品の調達が困難となったことから販売数量は前年同期比16.9%減少の2,035トンとなりました。売上高は販売価格の上昇から前年同期比173.8%増収の15,936百万円、セグメント利益は同754.3%増益の4,644百万円となりました。



● 金属粉末事業

電子部品向け金属粉末については、ハイエンドのスマートフォンやAIサーバー市場向けは堅調に推移しましたが、ローエンドのスマートフォンや自動車関連市場向けでは競合が激しく、全体の販売数量は前年同期比20.1%減少の1,053トンとなりました。売上高は、販売数量の減少等により、前年同期比2.8%減収の4,883百万円、セグメント利益は、受注減少による操業度低下等から同61.7%減益の138百万円となりました。

連結財務諸表

● 中間連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

	当中間連結会計期間 (2025.9.30)	前連結会計年度 (2025.3.31)
資産の部		
流動資産	18,105,028	14,972,851
固定資産	6,232,196	5,964,701
(有形固定資産)	5,515,379	5,281,110
(無形固定資産)	126,302	136,406
(投資その他の資産)	590,514	547,184
資産合計	24,337,224	20,937,553
負債の部		
流動負債	8,057,116	7,542,314
固定負債	1,341,652	1,462,397
負債合計	9,398,769	9,004,711
純資産の部		
株主資本	14,839,523	11,860,730
その他の包括利益累計額	98,932	72,111
純資産合計	14,938,455	11,932,841
負債純資産合計	24,337,224	20,937,553

● 中間連結損益計算書(要旨)

(単位:千円)

	当中間連結会計期間 (2025.4.1～2025.9.30)	前中間連結会計期間 (2024.4.1～2024.9.30)
売上高	20,839,425	10,859,405
売上総利益	5,532,085	1,534,052
営業利益	4,802,707	924,146
経常利益	4,755,500	882,373
税金等調整前中間純利益	4,753,658	882,977
中間純利益	3,301,996	604,831
親会社株主に帰属する中間純利益	3,301,996	604,831